

立命館アジア太平洋大学
2020年10月7日 配信 APUリリース 2020-28

パンデミックと高等教育について別府市長・APU学長らが議論
**オンラインセミナー「COVID-19 and Beyond: 日本の高等教育に
おけるダイバーシティとインクルージョンの課題と取り組み」開催**

日時：2020年10月16日（金）17:30-19:00
参加費：無料 対象：どなたでも オンライン会議システムZoomにて開催

立命館アジア太平洋大学（APU）インクルーシブ・リーダーシップセンター（CIL）主催によるオンラインセミナーを、下記の通り開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

■セミナー内容■

新型コロナウイルスによるパンデミックは、私たちの日常や社会の在り様を大きく変えました。高等教育においてもこれまで以上に、私たちが直面している複雑な経済的、社会的な問題を解決できる人材や、グローバル化によってもたらされる機会を利用して社会をよりよく変えていけるリーダーを輩出することが期待されています。

本セミナーでは、パンデミックが高等教育にどのような影響を与えたのか、また、ウィズ・コロナ、アフター・コロナ時代の高等教育において、ダイバーシティとインクルージョン（個々の「違い」を受け入れ、認め合い、生かしていくこと）を促進することがなぜ重要なのかについて、地域的・世界的な視点で議論します。

また、後半は参加者からの質問を受け付け、質問をもとに登壇者によるディスカッションを行います。

■概要■

日時：2020年10月16日（金）17:30-19:00

場所：オンライン会議ツールZoomにて

参加費：無料

参加対象：どなたでも

開催言語：日本語および英語（日英同時通訳あり、Zoomのオーディオチャンネルで言語切り替え可能）

参加方法：下記申し込みページ、または右記QRコードより事前申し込み（定員500名）

URL：<https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/367942?lang=ja>



■登壇者■（敬称略）

長野 恭紘（別府市長）

Funck Carolin（広島大学副学長）

出口 治明（APU学長）

JONES Tomas E.（APUアジア太平洋学部准教授）

司会：ALCANTARA Lailani L.（APU国際経営学部教授、CILセンター長）

インクルーシブ・リーダーシップセンター（CIL）について

私立大学研究ブランディング事業の採択を受け設立したCILは「インクルーシブ・リーダーシップの研究・育成・実施拠点としてのグローバルブランド確立」をテーマとし、多様化する価値観から生ずる現代社会の様々な課題解決に資するべく、世界的にも希少なAPUの環境を活かしてインクルーシブ・リーダーシップの学術的研究、教授法、及び実践方法について探求・推進しています。また、社会に影響を及ぼすインクルーシブ・リーダーシップの重要性に対する一般の意識を高めることによって、社会がダイバーシティとインクルージョンを本質的価値とした次の一步を踏み出すことを目指していることから、一般の意識を高めるための取り組みも行っています。



ご取材いただけます際は、下記連絡先までお知らせください。よろしくお願いいたします。